

# 『葵歴史のまちづくりグランドデザイン』のパブリックコメント結果概要と対応について

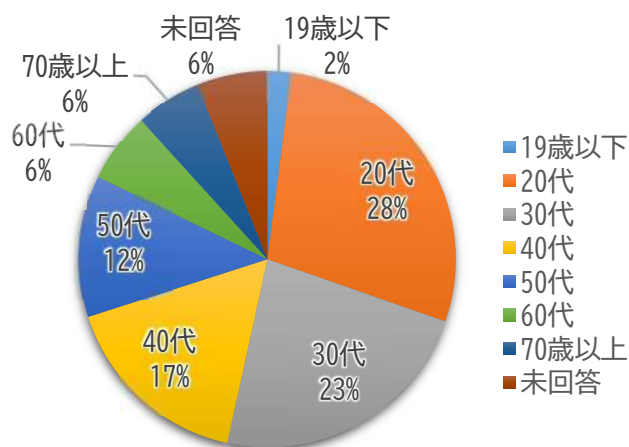
## 1. パブリックコメント実施概要

- 実施期間 令和4年2月1日（火）から令和4年3月3日（木）
- 周知方法 企画課窓口・各区役所市政情報コーナー  
各生涯学習センター、生涯学習交流館、図書館への配架、  
企画課HP、報道機関に情報提供 等
- 提出方法 郵送、FAX、持参、電子申請

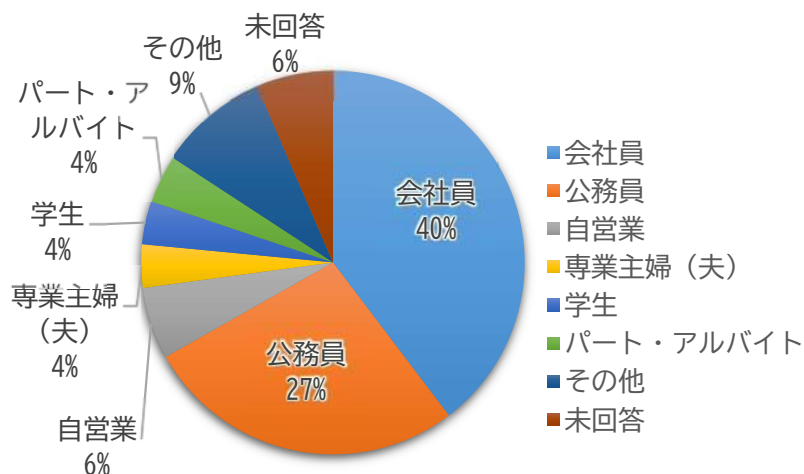
## 2. パブリックコメント実施結果

○意見提出件数 247人

年齢（人）	
19歳以下	5
20代	70
30代	57
40代	41
50代	30
60代	15
70歳以上	14
未回答	15
合計	247



職業（人）	
会社員	98
公務員	67
自営業	15
専業主婦（夫）	9
学生	9
パート・アルバイト	10
その他	23
未回答	16
合計	247



## 3. 目指す姿に対するご意見

Q1 静岡都心のおよそ20年後の**目指す姿**を『**歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち」**』とすることについて、共感できますか。

### 【そう思う理由】

- ・静岡は歴史資源が豊富なので、歴史を活かしたまちづくりは重要だと思う
- ・自分の暮らすまちを好きになって、シビックプライドを持ってほしい
- ・ワクワクするような活気あふれるまちになってほしい
- ・1つのビジョンの基にまちづくりを行うことに期待している

### 【そう思わない理由】

- ・静岡は京都のような歴史のまちではない
- ・歴史にあまり興味がない人にはよくわからない
- ・移住者や若い人は「おまち」という表現を使わない

## 4. 方針、視点に対するご意見

Q2 目指す姿を実現するための**方針**を『**方針1 歴史を身近に感じる**』『**方針2 「おまち」のファンになる**』『**方針3 心地よく暮らしやすい**』とすることについて、また、方針に関わる**9つの視点**について、共感できますか。

### 【そう思う理由】

- ・静岡は温暖な気候など、暮らしやすいまちだと思う
- ・歴史を知ってもらうには、身近に感じられることが必要だと思う
- ・3つの方針と9つの視点は、静岡の特徴を捉えたものとなっている

### 【そう思わない理由】

- ・歴史だけではまちは存続していけない
- ・暮らしやすいという方針はどここの都市でも当てはまる

## 5. グランドデザインの実現に向けたアイデア及び自由記載

Q3 このグランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思うか、みなさまのアイデアがあればお書きください。

Q4 その他（自由記載）

- ・様々な視点から、貴重なご意見、アイデアをいただいた（別添参照）

## 6. パブリックコメントのご意見と市の方針

○別添一覧のとおり

## 7. 主な修正箇所（多かったご意見など）

	意見	対応	該当ページ
①	「歴史＝歴史的な街並み」のような印象に受け、共感できない。 また、具体的なイメージがわからない。	方針を具体的にイメージできるような <b>イラスト</b> を追加する。	12 13 14
②	「目指す姿」や「方針」の <b>暮らす</b> という表現が、居住者をイメージさせ、来訪者の視点が欠けている。	<b>暮らすという表現の解釈</b> を追加する。 (居住に加えて、働く、買い物をするなど生活や活動すること)	10
③	これからの時代を担う <b>子ども</b> に、歴史資源の価値を理解してもらうことや静岡都心に興味を持ってもらうことが重要だと思う。	グランドデザインの主役の表現の中に、 <b>子ども世代もしっかりと意識している</b> ことを表現として追加する。	11
④	<b>若者にとって魅力ある「おまち</b> 」になってほしい。	視点5に <b>様々な世代にとって魅力あるまち</b> となるような表現を追加する。	21
⑤	都市計画マスタープランや中心市街地活性化基本計画など、 <b>他計画との関係性</b> がわからない。	「6. 実現に向けた実施体制」に、関連する計画についての記載を追加する。	33
⑥	グランドデザインの実現に向けた取組のアイデアをいただいた。	各視点のアイデア集の中に、パブリックコメントの意見を一部追加する。	16～ 26